



深谷 幸信

ふかや ゆきのぶ

未来
LiPORT

特別号
2023 | No.01

深谷 幸信 ふかや ゆきのぶ プロフィール

“小平生まれ小平育ち”

- 昭和 53 年(1978 年)12 月 2 日
小平市 花小金井南町 生まれ / 44 歳
- 小平みどり幼稚園 卒園
- 小平第九小学校 卒業
- 少年野球 (小平ストロングス)
- 剣道 (小平市剣道連盟 鈴木小道場)

“理系出身/元大学教員・科学者”

- 國學院大學久我山中学高等学校 卒業
 - 東京農工大学 工学部 生命工学科 卒業
 - 東京農工大学大学院 工学府 生命工学専攻
博士後期課程 修了 [博士(工学) 取得]
 - 東京農工大学 (博士研究員 / 特任助教)
鳥取大学 (特命准教授) など
- 「環境に優しい化学」や「植物資源の有効活用」
などの研究・教育・産学連携の研究開発に取り
組んできました。

“所属・活動”

- 自民党 青年部
- TOKYO 自民党政経塾
- 市内での活動
子ども食堂サポーター・
地域清掃・お祭り・
鈴木稻荷神社氏子など



子ども食堂



鈴木稻荷神社 大掃除

“好きなコト・モノ”

- 《趣味》写真 / 料理 / 街歩き / ドライブ
- 《好物》ご飯 / 麺類 / 小平の野菜と果物
- 《愛読》ノンフィクション / ビジネス書
- 《愛聴》ジャズ / 山下達郎 / YMO など

“日々の活動などを発信中”

Twitter
@fukaya_yukky



Facebook
@fukaya.yukky



Instagram
@fukaya_yukky



私たちも応援しています



衆議院議員
松本 洋平



東京都議会議員
磯山 りょう



元小平市議会議員
島村 速雄

ごあいさつ

こんにちは。小平出身、深谷 幸信です。私は科学者・元大学教員として、持続可能な社会の実現を目指した研究・教育に携わってきました。これまでの経験を活かし、より身近な課題に取り組むことで、生まれ育った・大好きな地元に貢献したいと考え、この度、その一歩を踏み出しました。

現在、複雑で予測困難な問題が顕在化し、大きな社会の変化に直面しています。小平においても、今後の人口減少、人口構造の変化、経済・財政状況、公共施設の運用など、様々な課題が待ち受けています。

このような今こそ、現状の課題を一つ一つ解決するとともに、先を見据えたまちづくりにも積極的に取り組むことで、“小平”をより良くできるチャンスと捉えています。

“未来”は、現在を生きる私たちの視点、決断、そして行動によって創ることができます。私はこれまでに培ってきた、「観る・聴く力」「問題を分析する力」「解く力」を駆使し、皆様とともに“小平の未来”を創っていきます。

深谷 幸信

未来

こたいらのみらい

を創る



深谷幸信の挑戦!

魅力あふれる“小平”を創り、

“未来”へ受け継ぐ。皆様と、ともに。

未来

こだいらのみらい
に向けたビジョン

- VISION 1 「水と緑・文化・伝統」を守り、育て、活かし、
“持続可能・持続的に発展可能”な小平へ。
- VISION 2 「子育て・教育・つながり・健やかな生活」
を支え、“安心して暮らせる”小平へ。
- VISION 3 先進的なテクノロジーや仕組みを取り入れ、
“より便利で機能的”な小平へ。

環境(グリーン)・農業



環境への優しさと
快適な暮らしを。

みどりを活かした持続可能なまち

緑のインフラ整備 | 農業振興 | 資源の有効活用 | 環境負荷の低減

- 水と緑の管理・保全・創出による自然環境と調和した都市づくり
- ごみ減量・食品ロス削減・エコ製品の活用・資源リサイクルの推進
- 都市農地の計画的な保全と活用 / 農業の担い手の支援
- 省エネルギー化の支援 / 再生可能エネルギーの活用を促進

地域経済・街づくり



モノ・コトが生まれる
活気あるまちへ。

賑わいと豊かさを生み出すまち

地域・経済活性化 | 交流促進 | 商店街・駅前振興 | 道路交通環境の快適化

- 農・商・工・学との連携による地場産物の地産地消・高付加価値化
- 空き家・空き店舗の活用による、地域コミュニティ・商店街の振興
- 文化・芸術・スポーツ振興による交流の促進と地域活性化を推進
- 西武線の立体交差化 / 渋滞のない道路環境の整備

子育て・教育・健康・福祉



健やかな生活を。
誰一人取り残さず。

誰もが安心して暮らし、活躍できるまち

子育て・教育のサポート | 健康寿命延伸 | 共生社会づくり | つながり創出

- 子育て・教育のサポートを強化
- バリアフリー化・ユニバーサルデザインの活用を推進
- 大学など市内教育機関との連携し、学びと体験の場・機会を拡充
- 住み慣れたまちでの介護の支援
- 口腔ケア・予防医療・介護予防推進
- 全世代の社会参画・活躍の場づくり

行政・公共サービス



最適なサービスを。
効率よく。迅速に。

先進技術を活かしたより便利なまち

デジタル活用 | 手続きの簡便・迅速化 | 個別最適なサービス | ICT教育

- 手続・相談を、市役所に行かず、簡単にできるオンライン化を推進
- 個別最適なサービスの実現に向け、住民参加でのデジタル・技術活用
- 必要な情報や支援を、必要に応じて迅速に届ける仕組みづくり
- 情報通信技術(ICT)教育の推進
- デジタル・情報格差の解消を支援